

リポートニュース

令和3年1月号 NO.224

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。昨年は、コロナ禍の中で「何とか業務が続けられれば・・・」といった先行きが見通せない空白の年であったような気がします。こうしたコロナ禍の中で「3密を避けるパーソナルな移動手段としての車」の価値が見直されました。一方で30年までにガソリン車の新車製造の中止、50年までのカーボンニュートラル達成など環境対策が世界各国から打出されています。本年はこうした環境問題を身近にとらえ、環境にやさしいリサイクルパーツの利用・啓蒙拡大に努力してまいります。

12月のクレーム 集計報告

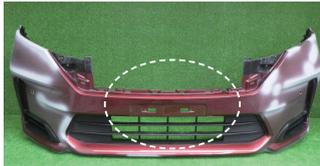


自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

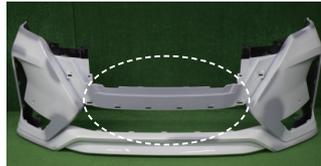
商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳	
バンパー	1件	1/1,055	0.09%	擦り傷あり (PB スポ) 1件
フード	0件	0/198	0.0%	
フェンダー	1件	1/539	0.18%	補修ヶ所に曲がり (樹脂フェンダー) 1件
ドア・Rゲート	0件	0/131	0.0%	
ライト類	1件	1/741	0.13%	パラスト取付穴附近の内部欠け 1件
その他	2件	2/243	0.82%	テール: メッキリムのギズ大きい、パネル部の両面テープ接着劣化による浮き 各1件
計	5件	5/2,907	0.17%	

豆知識 日産 セレナ C27 後期 (R1.8 ~) フロントバンパーグレード ハイウェイスター系 (HWS) と X、XV 系の違い

ハイウェイスター (HWS) はグリルが大型の為、固定する穴が多く設けられている。一方 X、XV 系はグリル固定穴は無い (ナンバー穴のみ)。又、 Fog 穴の形状にも違いがあります。



C27 後期 X/XV系



C27 後期 HWS

豆知識 ホンダ シビックセダン FC1 とハッチバック FK7 フードの見分け方

見た目の形状からの識別は難しいので裏面中央 下寄りの穴で判別が出来ます。

セダン	H29.9 ~ R2.1	縦に穴が2つ
ハッチバック	H29.9 ~	縦の穴が3つ



FC1セダン



FC1セダン裏
縦に穴が2つ



FK7ハッチバック裏
縦穴が3つ

豆知識 トヨタ CHR NGX50, 10 (ガソリン車)、ZYX10.11 (ハイブリット車) テールランプの年式による違い

形状は同一です。インナーの色違いとデザインの違いによるものです。

前期: H28.12 ~ H30.15	中期: H30.5 ~ R1.10	後期: R1.10 ~
内寄りインナーはブラック	内寄りインナーはシルバー	内部の形状が全く変わりました



CHR前期テール



CHR中期テール



CHR後期テール

初入荷

年末から年始にかけて日本海側に振り続けたドカ雪が今後のアフターマーケット市場にどんな影響をもたらすのか? 不安と期待を膨らませた新年を迎えています。年末・年始のコア入荷は例年以上に活発になっております。皆様からのご注文お待ちしております。



「入荷待ち情報」の配信

受注した商品が当日在庫になく後日入荷するケースが多々あります。こうしたミスマッチを防ぐために納品日までに余裕のあるBS様にお知らせするシステムが「入荷待ち情報」です。この成約率は68.6% (9.10.11月 Ave) になっており、「おこし」専門のBS様への納入が多いのが特徴です。リノベートパーツを利用するBS様は、修理を急がれているケースが多く見受けられますが、時間がある修理には、是非ご利用をお奨めいたします。



当日在庫の照合作業

かみ合わないパーツ供給

首都圏のディーラー系钣金工場を訪問するといつよりも閑散としたモータープールを見かけます。この一因はディーラーが新車買い替えを強く進める背景があります。オーナーは先進安全技術を搭載した新型車をこの際だから乗り換えようという心理が働くようです。一方で未修理になった車両は、「おこし屋さん」により修復され中古車市場に流れます。この修復時にリノベートパーツが利用されますが、本来の事故車修復時に発生する「旬なコア」の発生量が少なく、再販を急がれるニーズに追いつきません。特にコロナ禍の中では、需要にパーツ供給がうまくかみ合わない状況となっています。

お歳暮の品々おいしく頂きました!

お客様・取引企業さまから送られてきましたお歳暮の品々はクリスマスプレゼントとして全員に配布いたしました。日持ちのきかない旬の果物類は食事のデザートとして頂きました。ごちそうさまです。

